

神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年5月9日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 47 ケ所

第 17週 平成29年4月24日 ～

平成29年4月30日

インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	13	5	23	1	5	7	5	19	10	88		1	5	2	3	11	9	5	7	3	4	13	4	3	4	8	2	3	1	

小児科

報告定点数 30 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症	1						1		5	7	2	1	1		3									
咽頭結膜熱	2						1	5	2	10			4	1	3	1	1							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	5	1		7	3	3	2	22	50			2	4	9	7	5	4	4	3	3	9		
感染性胃腸炎	16	7	8	9	22	10	39	82	25	218	4	13	43	25	23	30	13	15	9	2	5	13	5	18
水痘					2	1	1	2	1	7	2			2					1	1	1			
手足口病	2							8	3	13		1	2	6	1	1	2							
伝染性紅斑							1			1										1				
突発性発疹	3	1	2	1	1		2		4	14		3	11											
百日咳																								
ヘルパンギーナ	1									1			1											
流行性耳下腺炎	3	1	1	1	3	2		2	3	16					1	1	2	2	1	4	1	1		3

今週、市内でオウム病患者の発生が届出されました。
オウム病は、原因菌であるオウム病クラミジア（*Chlamydophila psittaci*）を吸入することで発症します。主に、鳥類（インコ、オウム、ハト等）の糞に含まれる菌を吸い込んだり、口移しでエサを与えることによって感染し、感染後1～2週間の潜伏期間を経て、突然の高熱、悪寒、頭痛、全身倦怠感などインフルエンザ様の症状が現れます。重症化による死亡例もあり、今年3月には、国内で重症化による妊婦の死亡例が報告されました。
また、市内では、過去に鳥類の展示施設で集団感染がありました。
公園などでは、鳥類をむやみに触らないようにし、鳥類に触った後は、必ず、手洗い、うがいをしましょう。

報告定点数 10 ケ所

眼科

設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎								1		1					1														

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区○ノロウイルス感染症5例:0～3歳 男女
○ロタウイルス感染症1例:6歳 女
中央区○ヒトメタニューモウイルス感染症1例:1歳 女
○カンピロバクター1例:13歳 女
北 区○アデノウイルス感染症3例:1～6歳 男
○ロタウイルス感染症1例:2歳 男
○サルモネラ1例:6歳 男
垂水区○ロタウイルス感染症1例:2歳 男

<担当者からのお知らせ>

ゴールデンウィークによる
休日のため、第17、18週報
は、同時に発行しています。

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は7人(うち潜在性結核感染症1人)です。

【市内の感染症の状況】

- ・インフルエンザの定点あたり患者数は **1.9人**(先週 1.7人)とほぼ横ばいです。
- ・インフルエンザ定点機関から報告された迅速キット陽性情報で、B型インフルエンザ陽性患者がA型インフルエンザ陽性患者を上回っています。

(インフルエンザ定点機関から報告された迅速キット陽性情報)

A 型	B 型
32	44

基幹定点（市内 3ヶ所）からの報告

- ・インフルエンザによる入院患者:1人(0歳9ヶ月)
- ・細菌性髄膜炎2例:44歳、65歳 女

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

[「ILI」情報センター」ホームページを開設しました！詳細はこちらをクリック](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年5月9日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

第 18週 平成29年5月1日 ～

平成29年5月7日

インフルエンザ

設置定点数 48 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	4	4	10		2	2	4	9	8	43		1	6	2	3	3	4	1	3	2	2	5	6	1	1	2	1			

小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症					1		1	2	1	5	1	1	1	2										
咽頭結膜熱		1				1		11		13		1	4	6			2							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	3	2		6	1	2	6	13	35				3	2	5	3	6	6	1	2	4	1	2
感染性胃腸炎	5	9	6	3	18	8	26	56	38	169	2	6	26	26	24	13	8	11	12	7	2	14	4	14
水痘	3			1			1			5							1		1			2		1
手足口病	1						1	5	3	10		2	6	1	1									
伝染性紅斑					1					1			1											
突発性発疹		1	2				1	1	3	8		1	7											
百日咳																								
ヘルパンギーナ									1	1				1										
流行性耳下腺炎	6	1			6	1	1		8	23			1		5	4	3	3	3	1	1	1		1

インフルエンザの定点あたりの患者数が0.9となり、流行基準の1を下回りました。
例年と比較して、ほぼ同時期の流行終息です。
市内では、1～2月にA型のH3型が流行し、3～4月には、B型のビクトリア系統が流行しました。
インフルエンザの罹患者は、減少傾向ですが、新たな罹患者が報告されているため、もうしばらく予防に努めましょう。
また、春夏にかけて流行する咽頭結膜熱（プール熱）や手足口病の報告が増加しつつあります。
流水・石鹸による手洗いは手指についた菌やウイルスを物理的に除去するために有効な方法です。
十分な手洗いや消毒を心がけましょう。

報告定点数 10 ケ所

眼科

設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎								1	1	2													1			1			

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区○ロタウイルス感染症1例:1歳 男
中央区○アデノウイルス感染症1例:1歳 男
西 区○ヒトメタニューモウイルス感染症1例:0歳 男

<担当者からのお知らせ>

ゴールデンウィークによる
休日のため、第17、18週報
は、同時に発行しています。

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

【市内の感染症の状況】

第18週の市内インフルエンザ定点あたり患者数は0.9で、流行基準となる1を下回りました。

（インフルエンザ定点機関から報告された迅速キット陽性情報）

A 型	B 型
11	28

基幹定点（市内 3ヶ所）からの報告

・インフルエンザによる入院患者:1人(95歳)
・マイコプラズマ肺炎:1歳8ヶ月 男

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

[「IL」情報センター」ホームページを開設しました！詳細はこちらをクリック](#)

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2017年5月10日 作成

全数把握対象感染症発生状況（四類感染症 レジオネラ症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	80代	2017年4月28日	2017年4月28日	2017年4月28日	肺炎型	尿中の病原体抗原の検出（イムノクロマト法）	発熱・腹痛 肺炎・胆嚢炎	不明	

全数把握対象感染症発生状況（四類感染症 オウム病）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	20代	2017年4月3日	2017年4月15日	2017年4月25日	-	間接蛍光抗体法による血清抗体の検出（IgM抗体）	頭痛・咳 肺炎	鳥類からの感染	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 E型肝炎）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2017年4月20日	2017年4月22日	2017年5月8日	-	血清IgA抗体の検出	全身倦怠感	経口感染（ジビエ料理）	海外渡航歴あり

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 風しん）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	70代	2017年3月29日	2017年3月31日	2017年4月25日	検査診断例	ペア血清での抗体の検出（抗体価の有意上昇）	発熱・発疹 リンパ節腫脹 関節痛・関節炎	不明	ワクチン接種歴不明

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	0～4歳	2017年4月13日	2017年4月13日	2017年4月15日	-	分離・同定による病原体の検出（血液）	発熱・菌血症 多呼吸・低血糖	経膈感染	ワクチン接種歴なし

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	0～4歳	2017年4月29日	2017年4月30日	2017年5月1日	-	分離・同定による病原体の検出（血液）	発熱・痙攣 菌血症	不明	ワクチン接種歴1回
女	60代	不明	2017年5月7日	2017年5月8日	-	分離・同定による病原体の検出（髄液・血液） 検体からの直接のPCR法による病原体遺伝子の検出（髄液・血液）	頭痛・発熱・嘔吐 全身倦怠感・肺炎 髄膜炎・菌血症	不明	ワクチン接種歴なし
女	0～4歳	2017年5月4日	2017年5月6日	2017年5月8日	-	分離・同定による病原体の検出（血液）	発熱・咳 肺炎・菌血症	不明	ワクチン接種歴4回
男	60代	2017年5月4日	2017年5月5日	2017年5月10日	-	分離・同定による病原体の検出（髄液） 病原体抗原の検出（イムノクロマト法）	頭痛・発熱 意識障害 項部硬直 髄膜炎・菌血症	不明	ワクチン接種歴不明

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 梅毒）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	30代	-	2017年4月28日	2017年4月28日	無症候状病原体保有者	RPRカードテスト TPHA法	-	異性間性的接触	
女	30代	-	2017年4月1日	2017年4月26日	無症候状病原体保有者	RPRカードテスト TPHA法	-	異性間性的接触	

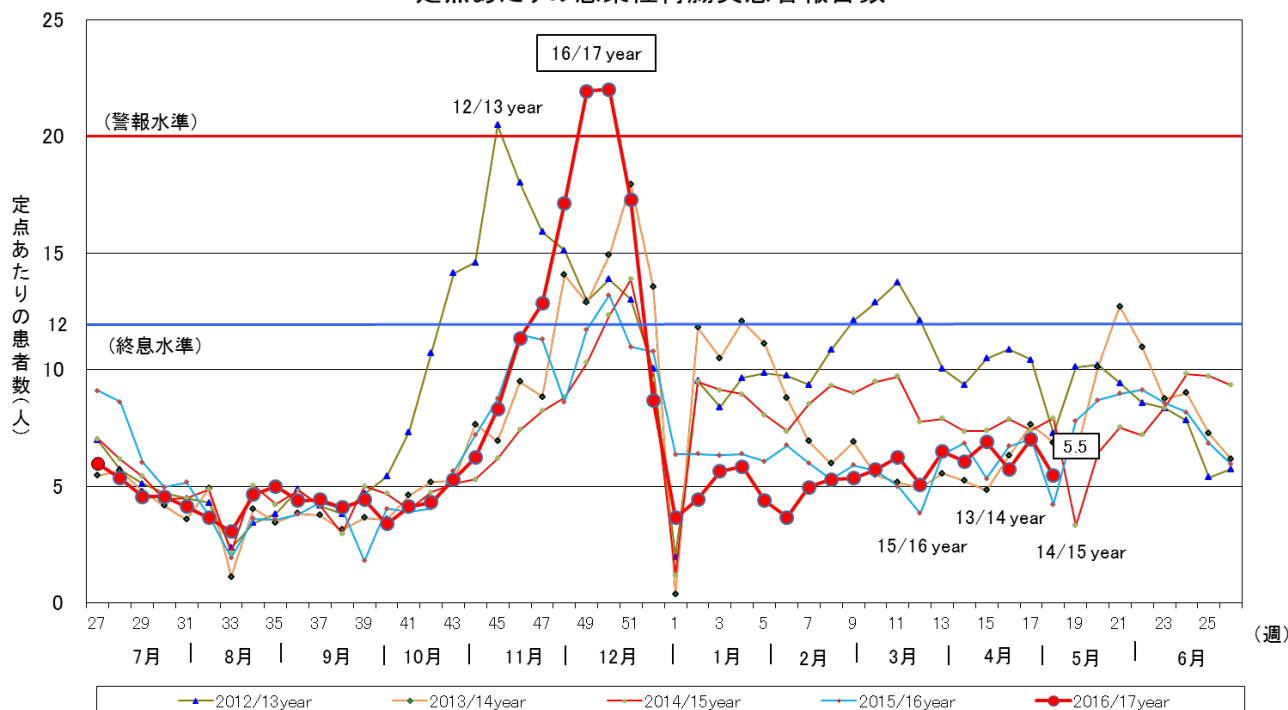
全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 急性脳炎）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	5～9歳	2017年5月8日	2017年5月9日	2017年5月10日	病原体不明	臨床決定	発熱・痙攣 意識障害	不明	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
B型インフルエンザウイルス（ビクトリア系統）	鼻腔ぬぐい液	中央	4歳5ヶ月女児（4/15採取、38.3℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
	鼻腔ぬぐい液	中央	4歳男児（4/17採取、39.7℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
	鼻腔ぬぐい液	中央	6歳4ヶ月女児（4/18採取、38.3℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
	鼻腔ぬぐい液	西	11歳女児（4/18採取、38.2℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
ヒトメタニューモウイルス	鼻腔ぬぐい液	兵庫	6歳3ヶ月男児（4/7採取、39℃、肺炎）
ムンプスウイルス	唾液	北	3歳9ヶ月男児（4/18採取、発熱なし、唾液腺腫脹）
	唾液	須磨	10歳男児（4/26採取、37.2℃、唾液腺腫脹）
淋菌	尿道擦過物／分泌物	西	38歳男（4/24採取、淋菌感染症） 検出菌の薬剤感受性試験：PCG・CFIX(中間感受性)、CTRX・AZM(感受性)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



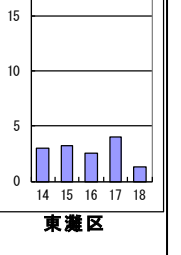
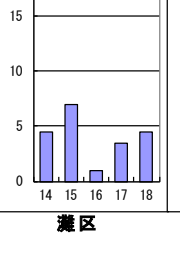
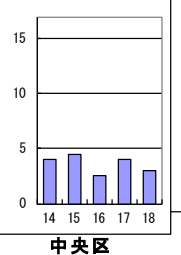
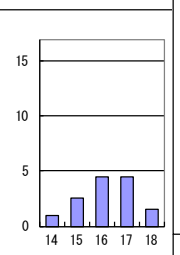
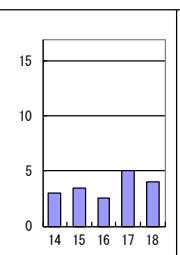
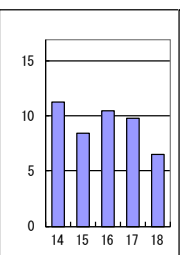
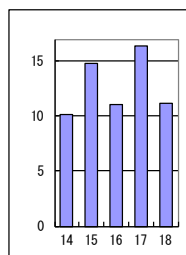
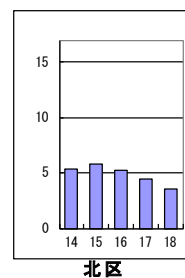
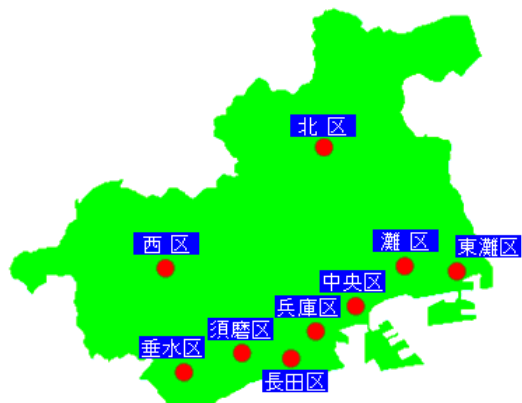
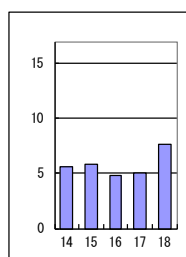
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 14 週 平成29年4月3日

～

第 18 週 平成29年5月7日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。